THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

THE Y'S MEN'S CLUB OF
OSAKA NAKANOSHIMA
Y'S WOMEN

大阪なかのしまワイズウィメンズクラブ

"To acknowledge the duty that accompanies every right"
「強い義務感をもとう、義務はすべての権利に伴う」

C/O OSAKA YMCA, 1-5-6, Tosabori, Nishi-ku, Osaka 550-0012 Japan

MOTTOES（2016-2017）
国際会長主題 ："Friendship across the borders"「国境なき友情」
アジア会長主題："Respect Y's Movement"「ワイズ運動を尊重しよう」
西日本区理事主題："Healthy mind & healthy body make healthy club"「心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」
中西部部長主題：「未来には希望がある」"Hope for the Future"
クラブ会長主題：「クラブのみんなと共に輝こう！」

Monthly Bulletin
第246号
2017年7月

聖書のことば

人を裁くな。そうすれば、あなたがたも裁かれることはない。人を罪人と決めるな。そうすれば、あなたがたも罪人だと決められることがない。赦しなさい。そうすれば、あなたがたも赦される。（ルカによる福音書6章37節）

選者　生雲　文枝

7月第1例会プログラム

日時：2017年7月12日（水）18：30～20：30
場所：ホテルグランヴィア大阪

		司会　山佐　亜津子
1.	開会点鐘	杉浦眞喜子会長
2.	ワイズソング	
3.	聖句朗読	生雲　文枝
4.	ゲスト・ビジター紹介	杉浦眞喜子会長
5.	会長交替式	司式　江見　淑子
6.	新会長挨拶	吉岡香代子会長
7.	連絡・報告・ニュース	
8.	食線感謝＆食事	
9.	卓話*「オペラ探検」*	*高丸　真理さん（関西歌劇団団員）*
10.	お誕生祝い.	
11.	ニコニコ献金	ドライバー
12.	YMCAの歌	
13.	閉会点鐘	吉岡香代子会長

例会当番（A）　　受付当番（D）

6　月　統　計		
第1例会出席者数	例会出席率	B F 統 計
メンバー　18名	出席者　18名	日本　176g　累計　1510g
ビジター　1名	メイキャップ　1名	外国　60g　累計　385g
ゲスト　0名	合　計　19名	現金　円　累計　円
コメット　1名	在籍者　20名	提供者：今井、江見、桑原、武井
合　計　20名	出席率　95.0%	保田、吉田

新会長抱負

会長　吉岡香代子

「クラブのみんなと共に輝こう！」

なかのしまクラブの会長は2000年7月にやってから2度目である。

当時は、ビルマ（ミャンマー）へ年1回から2回、女性の自立支援のための縫製指導を行うために訪れていた。その活動も10年余り続けたが、その後5年間は金銭だけの支援活動となった。以後ミャンマーへの諸活動は終りとなる。

クラブのみんなと一緒に何か輝く活動をと考えているのだが、今年は「これ」というのが見つからない。　しかし、今期は、中西部の活動の「うなぎの森」運動を積極的に協力しようと思う。　昨年植樹した木が背は高くはなってはいないが、しっかりと根付いていたので嬉しかった。ぜひこれからも！

毎月の例会を肩の張らない楽しく女性クラブらしい会合にしたい。また、大阪YMCAの活動「土佐堀カーニバル」や「チャリテーラン」等々にも協力出来るところは積極的に参加したい。私を始めメンバーもそれなりに歳を重ねて体力に自信が無くなって来ている。そんな中で時間を充実させる働きが何だろうか？

２０余年間いろいろの活動を一緒に続けて来た仲間と、十分身体に気を付けて楽しいクラブにしたい。

= お知らせ =

◎上好さん（今井さん友人）からBF使用済み切手を頂きました。　感謝。
◎神麻節子さん（江見さん友人）からBF使用済み切手を頂きました。　感謝。

６月例会報告

生雲　文枝

６月 14 日、今期最後の第一例会が始まりました。今月はYMCA 連絡職員、大橋昌美さんの卓話です。大橋さんは大阪YMCA いきいきエイジングセンター長として、シニアプログラムを担当されています。人口の約４分の１は 65 歳以上という超高齢社会を迎えている日本にとって、シニアが元気でいるということは最重要課題です。

健康上の問題がない状態で日常生活を送れる期間、つまり健康寿命は男性では 70.4 歳、女性では 73.6 歳で平均寿命より 10 年位短いそうです。ということは男女とも手助けがなくては生活出来ない期間が 10 年位あるということですね。転倒が原因で怪我をし、閉じこもるようになり、食欲の低下を起こし、どんどんと寝たきりへの悪循環を繰り返すようになる、これは将来、私たちの身にも起こり得る負のスパイラルです。

このような事をなくす為に、介護予防活動として、エイジングセンターのプログラムは考えられています。これまで、ウオーキングで史跡を訪ねたり、紀泉わいわい村で里山の生活を体験したり、阿南海洋センターでのカヌーやカヤックなど、沢山のプログラムが行われました。

今、大橋さん一番のお勧めは “世代間交流プログラム”、高校生とシニアが体験を通じて相互理解をはかっていく取り組みです。昨年の開催地は紀泉わいわい村で、昼は流しそうめんを楽しみ、夜はシニアから戦争体験談などを聞き、若者も大変感銘を受けたという報告をされました。今年もこのプログラムは「グラン・チャ・プログラム」と銘打ち、六甲山で８月に実施されるということです。

シニアという言葉に若干抵抗のある私ですが、娘世代の大橋さんの熱心なお話しを伺って参加してみようかなと思いました。

第 20 回西日本区大会報告

桑原　頼子

関西の梅雨入り宣言後の６月９日（金）10 日（土）11 日（日）、第 20 回西日本区大会が開催されました。

プログラムの表紙には『地震を乗り越え「未来につなぐワイズ魂」～わきあがる感動を熊本から～』とある通り、会場、宿泊、交通手段など震災復興がままならぬ状況にありながらも前夜祭から３日間のプログラムは、主催ワイズメンの心を充分に受け止められた大会でした。

なかのしまは 11 名の参加で９日は観光組と前夜祭参加組に分かれ、観光組は熊本市内見物を楽しみ、前夜祭組は菊池市で 170 名の参加者とともに美味しい食事をいただきながら賑やかにコンサートを、そして温泉を楽しんだ夜でした。

大会１日目、午前中は爽やかな菊池市内を散策。午後からは菊池市文化会館でいつも通りのプログラムが着々と進められ、震災の活動報告には改めて心痛む思いでした。今年度新入会員の紹介があり、瀬島さんが登壇しました。閉会後は熊本市内の懇親会場へ移動、ラグビーの国際大会終了時間が同じころでしたが、約１時間の行程はスムーズに行きました。750 余名が一堂に会しての懇親会は「これぞ西日本区大会だ！」と思わせるもので、交流の輪が広がっていました。

大会２日目、聖日礼拝に続き事業報告・表彰で、なかのしまは数々の表彰を受けました。岩本理事の閉会宣言と主催ワイズメンの皆様を労う拍手が一段と大きく響いた大会でした。

最後の催しはエクスカーション。痛々しい熊本城をガイドさんの案内でしっかり見られましたが、外国人観光客の大変な賑わいで聞こえる言葉は外国語、日本語はガイドさんの声だけと言った状況。お天気にも恵まれた、いい３日間でした。

****

今年の例会プログラムは？

プログラム委員長　　保田　圭子

新しい年度が始まりました。年々年をとりますが、年々若く楽しく過ごしたいと、思います。例会プログラムも、あ～例会に来てよかった、と思えるようなプログラムを考えたいと思いました。

吉岡会長の思いを受け、健康とYMCA協力についてのプログラムつくりを考えたいと思いました。まずは7月、これはあまり健康やYMCAとは関係ないかもしれませんが、5月例会でちらっと聞いたオペラの原作の事、へぇ、カルメンって悪い女なんだ～みたいなお話を聞いてみたいと思います。8、9、1、2月は健康関連。　11、3、4、6月はYMCAの方のお話もありますが、人との関わりなどのお話です。10月は音楽。12月はセンテニアルとの合同例会。来年5月は野外例会を考えています。ちょっとワクワクでしょう？　と、言うのは自画自賛？？今年度も元気で例会でお会いしましょう！

ブリテン 20 年[1]

桑原　頼子

一時期を除いてチャーターの時からずうっとブリテンを担当していただいた桑原さんにこの 20 年の裏話，苦労話を披露していただくことにしました。さて，どんな話題が飛び出すか！

さて、ブリテン裏話・苦労話と言われても、「済んでしまえば苦労したとは思っていない、コラムを書くほどのことはない」としか言いようがないのですが、第１号から 20 年間（途中で抜けた年度もありましたが)、毎月のブリテン、５年ごとの記念誌の編集をしました。

ワイズの何たるやも知らずにブリテン委員になり「作ればいい」と言われて作ったのです。参考資料として、何通かの他クラブブリテンを拝見しました。どれも同じように見え、何たるやが分からないので記事の内容を理解できず面白くなくて（ごめんなさい。その時の正直な感想です)。

「好きなように作っていい」と言われ、まず友人のデザイナーに表紙ヘッド・４頁分のデザインを頼みました。

作るなら他クラブと同じようなものを作りたくない。１面に鎮座する聖句・プログラム・統計などは、内々で分かっていればいいものと思い「こんなものは４面」。新聞のように１面は大きな見出しで注目を引くようにして、全く違うレイアウトで仮見本を作りました。即刻却下。ワイズでは、私が〝こんなものは〟と思うものなどなどが一番重要のようで、必ず１面に掲載するのが決まりだと。なぁ～んだ、決まってるなら「好きなように作っていい」なんて言わないで！　と思ったものです。

ここで一気にやる気を無くしました。どことも同じレイアウトなんて面白くない！　型や枠にはまったものなんて面白くない！　公報と言っても、結局はワイズの中だけの、内々で分かればいいだけのお知らせのようなものではないですか……、と思っても、作らねばならないのです。気を取り直して私の意図に反する枠・型にはまらざるをえないブリテンを作ることになったのです。

愚痴から始まるコラムなんて……、これからどうなるのでしょう。

西日本区大会でなかのしまクラブは
下記の表彰を受けました。

理事表彰　：「西日本区優秀クラブ賞」
地域奉仕・環境関係：「CS 献金優秀賞」（2 位）
「TOF 献金優秀賞」（4 位）「FF 献金優秀賞」（2 位）
「地域奉仕・環境事業献金クラブベスト 3」
「目標達成賞」
EMC 関係：「ノンドロップ賞」
「YES 献金 100%達成賞」

「YMCA は私」　No1

山佐　亜津子

このコラムで私自身にとってのＹＭＣＡを語らせていただけることを、とても嬉しく思います。スタッフとして、自分ではなく人にとってのＹＭＣＡを捉え、人の経験や想いを代弁することが常であり、また私の性格からしても、仕事としての意見等は別として私個人を表に出すことはあまりしてこなかったので、この貴重な機会をくださったことにとても感謝しています。

今曲りなりにも自分の足で立っているのは、ＹＭＣＡと、ＹＭＣＡを通しての人や世界、究極にはＹＭＣＡを通して出会った神様、それら豊かで尊い、宝ものと言える諸々が私を形成してきてくれたからです。

時を遡って２０代前半の頃、ＹＭＣＡとの出会いの”劇的ビフォーアフター”のビフォーは、ある食品メーカーの会社員でした。バブル期のＯＬ（今は死語ですが）と言うと、景気の良い１９８０年代に、派手に伸び伸びと時代を謳歌していたイメージがあるかも知れません。ところが世間知らずであまり勉強もしなかった私はと言えば、今で言うと「超」が３つくらい付くようなブラック企業で、数字がすべてという価値観に閉ざされ身動きが取れず、心身共に磨り減っていく苦しさにもがいていました。会社も会社ですが、自分に中身がないことが一番の問題であり、この泥の沼から這い上がるには、勉強し直して視野を広げるしかない。それで悩んだ挙句、ノックしてみたのが大阪ＹＭＣＡ国際専門学校の門でした。モラトリアム人間という人もありましたが、私には切羽詰った２０代の頃でした。

６月第２例会報告抄

日時：2017 年６月 21 日（水）18：30～20：30
場所：大阪ＹＭＣＡ　504 号室
出席者：16 名

1. 今年度ニコニコ会計報告，クラブファンド報告がそれぞれ承認された。
2. 2017～18 年度予算案が提出され、了承された
3. 「ファミリーコンサート 2017」の評価会の報告があり，次年度開催に向けて，意見交換を行った。
4. 次期クラブファンド委員より，「Tiny Basket」を使ってのファンド集めの案が出され，承認された。
5. 新年度例会クログラム案が示され，了承された。

ニコニコ献金　6月　17,980 円

〈ニコニコメッセージ〉―　6月例会　―

☆いつもながら“にぎやか”“楽しい時間”そして“美味しい”集いに参加して感謝です。
(大阪センテニアルクラブ：山 田 孝 彦)

☆西日本区大会が無事終了してほっとしています。前回も思ったのですが西日本区事務所職員は仕事が忙しくて、大会をゆっくり楽しむことができないのが残念です。(生雲)

☆西日本区大会で優秀クラブ賞を頂けました。1 年間ほんとうにご苦労様でした。又 1 年吉岡丸で 7 月から元気にがんばりましょうね。先ず第一健康に気をつけて。(今井)

☆心は乙女でも体はシニア、日々実感していますが、対策が必要なんですね。ワイズ活動を普通にできるようにと改めて思います。次世代の人と活動できる幸せを感謝します、大橋さんありがとうございました。　(江見)

☆今回の例会は緊張いたしました！　シニアとはあまり使いたくないですが(笑)、なかのしまワイズの活動はまさに健康に楽しく過ごすシニア活動にピッタリだと改めて感じました。　(大橋)

☆6 月はじめ教会のケーラの会(やもめの集り)15 名で白浜に行ってきました。牧師の話や、共食、交わり、お風呂で今年も癒されました。感謝　(大岸)

☆この冬、体力低下を実感することがあった。まぁ、こんなもんかなーとは思うけど、悟るまではいかない。おいしいワインとおいしい食事はまだまだ現役だよ。　(國友)

☆今まで散歩も運動もしない毎日で体力の衰えを感じていましたが、健康のために心掛けて歩いています。(桑原)

☆いよいよ今期最後の例会、点鐘も最後です。うれしいような、ちょっと寂しいような・・・？　1 年間ほんとうにありがとうございました! みなさんのお支えうれしかったです。　(杉浦)

☆西日本区大会に参加でき、楽しい時間と人との出会いで思ってもいなかった日々を過ごしました。　(瀬島)

☆歴史が大好きな高校生のころから憧れていた熊本城に行くことが出来ましたが、青々と茂った木々の中で、無残な姿のお城を見たとき、とても悲しく、絶対に修復しなければと・・・熊本頑張れ！　(武井和子)

☆熊本に行ってきました。1 日も早く復興するように祈っています。　(武井美帆)

☆母の食事、おかゆ、とろみのおかず、次回、ごはん、一口大のおかず、今回、おにぎり、一口大のおかず、お食事食べられるようになりました。　(藤井)

☆区大会も終わり杉浦会長の最後の閉会点鐘に一抹の寂しさも・・一年間本当に有難うございました。大橋さんのお話の通り私たちは「シニア」なんですね。「シニア」は「シニア」なりの働き方があると思っております。次期もみんなでシニア力を発揮して参りましょう！　(藤好)

☆ホテルグランヴィア大阪で例会に出席でき、楽しい時を過ごせました。　(松下)

☆久々に司会したので少し緊張しました。でもこころ良い緊張で、いい例会でした。　(保田)

☆毎年体調が変になるこの季節ですが、昨年から始めたジム通いは効果バツグンです。　(山佐)

☆梅雨入りしているのに雨が降らなくて、過ごし易い日々が続いています。花々も美しく咲いていて、これからの天気が心配です。　(吉岡)

☆シニアの入り口かな？と思っていたのに、50 歳以上がシニアとは。元気で活躍するシニアを目指そうと肝に銘じた一日でした。　(吉田)

☆熊本の西日本区大会は、ステキな思い出をたくさん作る機会を与えてくださいました。良いお天気にめぐまれ、楽しいひとときでした。　(渡辺)

YMCA ニュース

★第 291 回 早天祈祷会

日時…2017 年 7 月 21 日(金)7:30～8:30
証し…岩坂　二規さん（関西学院大学教育学部准教授 / 公益財団法人大阪ＹＭＣＡ理事）
場所…大阪ＹＭＣＡ会館　10 階チャペル

★「ユースリーダー安全支援金」ご協力のお願い

「ユースリーダー安全支援金」は、YMCA の活動の推進を担うユースボランティア（リーダー）の安全と研鑽の深まりを支援するための基金です。この支援によって、活動に参加するすべての子どもたちとユースボランティア（リーダー）のかけがえのない生命がより躍動していくことを願っています。また、「ＹＭＣＡ安全の日（7 月１８日)」のキャンペーンと合わせ、「安全」への意識を高める機会といたします。多くの皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。

【募金方法】 お近くの大阪ＹＭＣＡ各事業所窓口までご持参、またはお振込みください。
１口　￥ 1,000-　（何口でも可）

【お振込み先】　三菱東京ＵＦＪ銀行　大阪為替集中店
（普）　０２３０１０３　（名義）公財）大阪ＹＭＣＡ
＊通信欄に「ユースリーダー」とご記入ください。通信欄がない場合は、振込名義人の後に「ユースリーダー」と入力してください。
＊公益財団法人大阪ＹＭＣＡへの寄付として、税額控除の対象となります。寄付金領収証をご希望の方は、各事業所窓口までお知らせください。

【募金期間】 2017 年 7 月 1 日～8 月 31 日
【目標額】￥ 1,000,000-
【募金事務局】 大阪ＹＭＣＡ本部事務局　総務部　(大阪市西区土佐堀 1-5-6　電話 06-6441-0894)
※寄付された方のお名前を大阪青年に掲載いたします。掲載を希望されない方は、その旨お申し出ください。

★とさぼりサマーセミナー2017

日　時：2017 年 7 月 30 日(日)10 時 30 分～15 時 30 分
場　所：大阪ＹＭＣＡ会館
内　容：大阪ＹＭＣＡクリスマス献金とご参加のみなさんの運営協力費によって、「家族で楽しい街の学校」をテーマに色々な特技や専門知識をもった市民ボランティアが「先生」となり、家族で主体性をもって学び遊べるプログラムです。
※ぜひ当日の運営ボランティアも募集しておりますのでご協力よろしくお願いします！

梅雨の季節となりましたね。雨の降る季節だからこそ傘をさしながら紫陽花や蓮などの花を眺めてのんびり過ごすのもいいですね。　大橋　昌美

編　集　後　記

今年度最初のブリテンお届けします。長く携わって下さっていた桑原さんから引き継ぎ，フウフウ言いながらの初仕事です。みなさんにたくさんの情報をお届けし，楽しく読んで頂けるよう，心がけたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。